

令和7年度 第4回名古屋市日中サービス支援型グループホーム運営評価会議
評価結果（令和8年2月24日開催）

（定期評価）

| | |
|--------|---|
| 法人名称 | 株式会社マックビーヒル就労支援機構 |
| 事業所名称 | まっくビーレジデンス中村区並木 |
| 事業所所在地 | 名古屋市中村区並木2丁目32番地 |
| 評価結果 | <p>下記の内容に留意し、適切な事業運営を実施されたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・職員一人ひとりが人権意識への理解を深め、利用者の意思と人格を尊重した支援を行えるよう、すべての職員に対して人権意識の徹底を図っていただきたい。・日中サービス支援型グループホームの意義や目的を正しく理解し、適切な運営体制の構築に努めていただきたい。・障害児を受け入れる場合には、他の利用者への影響も含めて受入体制を慎重に判断した上で受け入れを行っていただきたい。・苦情対応、金銭管理体制など法人全体で統一することが望ましい内容と、各事業所で管理すべき内容を整理した上で運営していただきたい。・日中サービス支援型グループホームとして地域から求められるニーズや課題等を把握して適切な研修体制を構築していただきたい。・強度行動障害や精神疾患に起因する不穏時、緊急時の対応方法について、個々の利用者に応じて内容を検討して職員間で共有を図っていただきたい。・法人として個々の事業所で必要とする人材を把握し、採用方針を定めた上で計画的な人材確保に努めるとともに、ダブルワーク等の勤務管理を行い、人材定着のための取組みを行っていただきたい。・管理者、サービス管理責任者がそれぞれ配置されている点は評価できる。人材の定着のためにも法人として適切に両者のストレスマネジメントを行う体制を構築していただきたい。・自立支援連絡協議会に参加して他の事業所の取組みを参考にするなど、利用者ごとの課題や特性に応じた日中支援プログラムを検討していただきたい。・地域連携推進会議の意図を十分に理解して開催するとともに、利用者が住まいとして地域の中で生活できるよう地域との交流を深めていっていただきたい。 |

| | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 自立支援連絡協議会への積極的な参加等を通じて、障害者基幹相談支援センター等の関係機関との連携を深めていていただきたい。・ 引き続き利用者の意思やニーズを定期的に確認して支援を行っていただきたい。・ 個々の利用者情報や苦情等の記録については、職員の入れ替わりがあっても適切に引き継がれ、継続的な利用者支援が可能となる体制を構築していただきたい。・ ヒヤリハット等の職員間での共有が図られている点は評価できるが、就業規則等でルール of 明確化を図るなど個人情報の管理を徹底していただきたい。・ 内部監査や第三者委員等による外部監査を通じて適切な運営体制の構築に努めていただきたい。 |
|--|---|